

今回の「アートを身近に！」は高島小学校へ出張しました。今回は2日に分けて、全学年、全校生徒が対話型鑑賞を行いました。たくさんの感想、意見を出してくれました。

「アートを身近に！諏訪市美術館が 出張します！」

@高島小学校

2018.1.16、19



いろいろなものが描かれています。
なんだか楽しい感じ！



これは何の絵？様々な見方が出てきます。



自分が感じたことを沢山お話し
してくれました。

今回の鑑賞会は、諏訪市美術館から版画作品や油絵作品を4点持って行きました。各学年それぞれグループに分かれて鑑賞します。

高島小学校の皆さんは、昨年度も対話型鑑賞を体験しているのでみなさん慣れた様子で、作品を見るなり、活発な発言が飛び交います。

対話型鑑賞では、自分の意見を発言するだけでなく、友達の意見を聞くことも大切です。自分と違った発言を聞くことで作品に対して新たな見方や感じ方が生まれることがあります。児童からも、そんなところが面白かった、という感想がありました。

また、版画作品では、自分たちが作っている木版画と全然違う！などという意見や、油絵では、この絵は紙に描いてあるのかな？違う気がするな、といったような作品の素材感や絵の具の質感、作者の描き方に反応した意見もたくさん出ました。

高島小学校の皆さん、ありがとうございました！諏訪市美術館には、まだまだたくさんの作品があります。ぜひ見に来てくださいね！



友達の発言もよく聞きます。